

第2580地区

# 東京セントラルパークロータリークラブ

The Rotary Club of Tokyo Central Park

## Weekly Report

2014～2015 年度スローガン

奉仕の輪 友情の輪 ニッ揃って

### 『ロータリーの大きな和』

第24回（通算1533回）2015年1月20日

#### ◆ ◆ ◆ 本日の例会 ◆ ◆ ◆

- |                          |                |
|--------------------------|----------------|
| 〈1〉 開会点鐘・会長挨拶            | 〈7〉 メークアップ報告   |
| 〈2〉 ロータリーソング「それでこそロータリー」 | 〈8〉 委員会報告      |
| 〈3〉 ビジター紹介               | 〈9〉 ニコニコBOX 報告 |
| 〈4〉 幹事報告                 | 〈10〉 閉会点鐘      |
| 〈5〉 出席状況報告               |                |
| 〈6〉 12月ニコニコ大賞 佐野会員       |                |

#### ◆ ◆ ◆ 本日の卓話 ◆ ◆ ◆

本日の卓話 「江戸しぐさ part2」  
芥川友慈 氏

次週の卓話 〈1/27〉 「地区大会説明会」  
地区大会実行委員会

## ◆◆◆ 先週の例会記録 ◆◆◆

2015年1月13日 第23回(通算1532回)  
開会点鐘 谷津会長 B1「平安の間」  
\*ビジター紹介 2名 原田俊彦様(東京ベイRC)  
/金田哲夫様(東京新都心RC)  
\*出席報告  
出席 23名 欠席 9名 (免除者2名)  
出席率 76.66% 補正出席率(12/9)82.75%

## ◆◆◆ 幹事報告 ◆◆◆

- 2月16,17日の地区大会の登録料のお支払いのお願いです。登録料の全額は6,000円です。クラブから1,000円の補助がございます。各自の負担は5,000円です。来週の例会で徴収いたしますのでよろしくお願い致します。

## ◆◆◆ ニコニコBOX報告 ◆◆◆

松林会員:阿部会員、中山会員当クラブ最年少のおふたりのイニシエーションスピーチをととても楽しみにしています。  
深谷会員:結婚記念日のお花、ありがとうございました。  
前田会員:ヤット10年皆勤に15年かかりました。  
古川会員:11年皆出席表彰ありがとうございます。  
杉本会員:中山さん、阿部さんイニシエーションスピーチ頑張ってください。楽しみにしています。  
鈴木会員:にこにここと。  
榎本会員:少しだけ早退します。中山さん、阿部さん すみません。  
橋本会員:皆出席表彰ありがとうございました。

今週の合計	8件	30,000円
今期の累計		837,759円

## ◆◆◆ 先週の卓話 ◆◆◆



### 「イニシエーションスピーチ」

中山亮祐会員  
皆様、こんにちは、新入会員の中山亮祐です。今日は、自己紹介の時間をいただきました。あまりしゃべりなれていないものですから15分も話が持つかどうか不安と緊張でいっぱいですが、折角の機会ですから精一杯トライさせていただきます。

私は1977年5月17日生 おうし座 B型(今年38歳)、神奈川県横浜市 出身  
妻、長男(3歳)の3人暮らし

### 【趣味、特技】

趣味 ⇒ ゴルフ 腕前は100くらい、一応飛びますがどこに行くかは知りません。

特技 ⇒ 特になし

阿部さんが入られる前まで、私が最年少だと言われていたのですが、先日、あっさりと抜かれました。それらにしても諸先輩と比べると本の駆け出しでございます。

私の経歴で皆様とちょっと違っているとしたら、所謂学歴と言う事でしょうか。  
折角入った高校も2年生の時に、学校から「君は明日からもうこなくていいよ」なんて言われて、もちろん飛び級ではありませんで、中退ということになります。ですから、正式な学歴は中卒です。おかげで回り道をしながら現在に至っております。  
そのころ、ちょっと悪いお友達と遊んでおりまして、大きな音を立ててバイクに乗って世間をお騒がせしたりしておりました。最近は少なくなったと聞いておりますが、所謂〇〇族ですね。この間に何度か警察に御厄介になっております。所謂、前科者ではありませんが、未成年だった為、親が迎えに来ないと帰れなく、半日以上そちら滞在させて頂き、さらにかつ井まで御馳走になりました。いま考えるとなかなか居心地の良い所でした。

よく、警察ドラマでは見るがありますが、本当に警察でカツ丼を食べた人はまずいないのではないかと思います。私の数少ない自慢の一つです。

高校を早あがりしてから、暫くブラブラしていましたが、1995年の1月に今の仕事のベースとなる清掃会社に入ることができました。まだ17歳でした。そこで、社長からミッチリと清掃の仕事を仕込まれました。

勉強は苦手でしたが、車の運転と仕事は大好きでした。そうこうしているうちに、変な会社があるから行ってこいと社長に言われて行ったのが、私のスポンサーの松林会員の会社でした。

2002年の事です。その頃は、今のようにつるつぱげでなく、少ないながらも確か七三に分けていたと思います。そこで、一番最初にいただいた仕事が大阪の千里にある千里セルシーと言う商業施設の清掃でした。コスト的にはかなり厳しい注文だったと記憶しております。

そうこうしているうちに清掃のノウハウも身につけ、お世話になった会社の社長から独立して、グループ会社の一員として頑張られて言われて2012年9月(株)ワイケイシーを設立しました。

ちょっと踏み外しかけた人生がいろんな方のおかげでまともな方向に方向転換してまいりました。

プライベートでもいろいろありまして、この間何度か病院の厄介になりました。

19歳くらいの時に、ポケットに手を突っ込んだまま階段に衝突して前歯上8本を折るといふ、やっちゃいけない典型的な事故をしたり、翌年20歳くらいの時には腸管出血性大腸菌O-157に東京都で1番目に発症し、保健所、警察、消防から事情を聴かれる騒ぎを起こしたり、プライベートでも問題児でした。

ここからは、今やっている仕事についてちょっと説明をさせていただきます。

この東京セントラルパークロータリークラブにも花形会員や深谷会員のように同業の諸先輩方がいらっしゃいますが、私の会社もビルメンテナンス業を生業とし、設備機器の保守や、小規模の内装工事なども手掛けております。その中でも主に清掃業を中心としており、日常清掃、定期清掃、硝子清掃、ホテル清掃などです。中でも一番のメインの仕事がホテル客室清掃となっております。ここでちょっと道を外れますが、最近のホテル客

室清掃のお話をさせて下さい。

まず、ホテルは大きく分けて3つに分類されます。シティホテル、ビジネスホテル、リゾートホテルになります。簡単に説明しますと、シティホテルは、この会場のハイアットリージェンシーのように宴会、料飲、ブライダルなどフルサービスがあるホテル。ビジネスホテルは、ビジネスマンをターゲットにした宿泊中心の中級ホテル。リゾートホテルは、リゾート地にあるホテル。になります。

各ホテルの客室ですが、基本的には、ビルメンテナンス会社が清掃をしております。中にはホテル直雇用している所もございますが、数えるほどしかありません。

契約形態は請負契約をし、金額は1部屋清掃していくらの部屋単価によって決まります。部屋単価×月間の清掃部屋数の完全出来高で、月額金額が決まります。昔は、保障稼働率とういうのがあり、60%くらいの月額保証されていました。しかし、いまでは完全出来高なので、稼働率によって左右されます。当然人材の出面も左右されます。そこが難しい所になります。

各ホテルは入札やコンペを行いこの部屋単価で発注します。しかしここ10年位はずっと単価が落ち込み撤退する企業も増えてきております。利益が出にくいのが原因と思われる。

客室清掃は完全手作業ですので、人を多く抱えなければなりません。多く抱える為には募集費をかけ、時間給を上げなければなりません。そうしなければ、他のホテルに人が流れてしまい清掃が出来なくなります。そういった理由で企業の利益を圧迫し、撤退に繋がっていきます。しかも、2020年の東京オリンピックをひかえ、ホテルの需要がさらに高まり、供給側の人材が間に合わないのが実情です。

この実情を打破しようと昨今では、アジア圏の外国籍の人材をターゲットにし、採用する事が増えてきました。今後も外国の方の力を借りなければならないと思います。

なぜ客室清掃のお話をさせて頂いたかと言うますと、人材がいなくて困っているという事です。皆様にお知恵を拝借できたらと思います。

道を外れましたが、私の会社は元請けではなく、二次請け、三次請けが多い為、従業員を自社で雇い、実施工で行っております。社員は国家資

格でありますビルクリーニング技能士を取得し、現場を廻っております。

先ほどのホテルの客室清掃では、現在、ウェスティンホテル大阪やモンテレグループなど、と言った有名どころの仕事しております。

弊社は、現在約 100 名の従業員がおります。今後もホテルの仕事を中心に清掃業を続けて参ります。

10 代の頃に世間様にはいろいろとご迷惑をおかけしましたので、今後は、ロータリーの精神の通り社会奉仕の精神で貢献していきたいと思えます。

最後になりますが、清掃関係で何かありましたら、お声掛け下さい。宜しく御願ひ致します。ご清聴ありがとうございました。



「イニシエーションスピーチ」

阿部亮介会員

阿部亮介です。

私は、阿佐ヶ谷にて司法書士事務所を開業しております。自己紹介としまして、私が行っている司法書士業務をご紹介させていただければと思います。よろしく御願ひ致します。

司法書士を目指したきっかけについて

- ・法学部に入学して興味があったこと
- ・大学入学当初、居酒屋でのアルバイトの際に対人関係の怪我をしたこと
- ・怪我に伴う事件について、担当弁護士と一緒に業務を教われたこと
- ・担当した裁判官が中央大学で私自身と同じ大学の先輩であったこと

以上のきっかけによって、大学3年生のときから本格的に勉強を始めました。

司法書士の試験について

とにかく膨大な量の知識の詰め込みが必要ですが、要領のいい人は1年で合格する人もいます。

幼少時より何をすることも何度も反復・繰り返しをしないと呑み込めない性分の私であるため、4年目の受験でやっと合格することができました。

勤務時代について

試験合格後、縁あって資格の予備校講師の先生の事務所へ勤務することになりました。今現在では登記申請をパソコンで行えるようになりましたが、当時は現在とは違い登記申請もすべて法務局へ書類を持っていかねばならず、毎日毎日東京を横断するように外回り中心の日々でした。

四畳半の事務所で先生と2人の勤務体制中、厳しい先生とにかく怒られてばかりであった当時の私でした。

ある時、シュレッダーにネクタイを巻き込んでしまい、「怪我したらどうするんだ」とものすごい剣幕で怒られ、心から心配してくれた気持ちを感じ、涙を流したこともありましたが、しかしながら、単に労災保険加入手続きを取っておらず、従業員が怪我をしたときの雇用主である自分の身を案じていただけのようでした…。勤務時代のそんな先生とは今となっては飲みに行ったり、ゴルフにいったりの関係になり、自分にとっては一生涯「先生」と呼べる存在になっています。

独立開業と司法書士の仕事内容について  
平成 19 年 1 月、高校時からの同級生とともに阿佐ヶ谷にて事務所を開業しました。

司法書士の主な業務は登記ですが、開業当初は銀行や不動産屋さんなどに飛び込みで営業も行ってました。まったくといっていいほど仕事はなかった最初でしたが、半年が過ぎ徐々に仕事が来るようになり、気が付けば今年で9年目となりました。

(登記業務について)

登記と言っても様々な種類がありますが、日常業務として最も多いのは、不動産の売買に伴う名義変更です。

売主さん、買主さん立ち会いのもと、金融機関において資金の実行を行った後、登記申請を行うのが一般的な流れの業務となります。

名義変更を行う不動産は自宅用の物件だけでなく、投資用マンションや、最近では太陽光発電への投資に伴う地方の土地の名義変更のご依頼も増えております。

また、銀行への住宅ローンを完済することに伴う

抵当権の抹消登記や、低金利の住宅ローンに借り換える借換えの登記手続も頻度の多い業務です。個人の方から直接ご依頼のある登記業務としては贈与や相続などが多いです。

本年1月の相続税法の改正・施行に備え、昨年中は、新聞などで情報を得た方からの問い合わせが非常に多く、生前贈与や遺言といった生前対策を業務として行うことがとても多い最近です。・相続税や贈与税など、必要となる知識も多岐にわたるため、一般的な情報をアドバイスしながら税理士や弁護士の先生方と一緒に業務を進めることも多いです。

（成年後見業務について）

認知症の方の財産管理や契約代理等を行う「成年後見」の業務も昨今依頼がとても多いです。基本的には区役所などの行政機関からの依頼によって動き出す成年後見業務です。

お子様のいない方について後見人になることが多いのですが、これは、ご本人の近親者としては御兄弟や甥姪の方しかいないため、この方々に援助を求めるのが難しいということが1番の理由です。後見人としての日常業務は、お金を管理し、施設や病院などへの支払を行っていくことです。時にご本人が体調を崩し入院をすればその入院手続を代行し、施設への入所すれば、これに伴って自宅の片付けを行うこともあります。中にはゴミ屋敷のような家も…。

後見人として、本人に起こるありとあらゆることを対処していく必要があり、24時間365日、何時なにが起きるかわからない、そんな後見業務です。実は、先週も突然お一方亡くなってしまい、葬儀屋さんの手配・参列を行いました。お一人お一人の人生を背負うといっても過言ではないとても大変な業務です。正直な気持ちとしては、どうしてこんなことまでしなければとまらないのかと感ずることもあり、「やりがい」を何に求めるか非常に難しく感じたりもします。

私自身 10 人の方の後見人を務めている現状ですが、これは「氷山の一角」。人手不足は否めない現状です。「とにかくやらなければならない」という使命感を持っておこなっている業務です。

以上、自己紹介を兼ね、簡単ではございますが、私の仕事内容をご紹介させていただきました。

御清聴、ありがとうございました。

## ◆◆◆ 先週の例会より ◆◆◆



ビジターでお越しの金田様、原田様  
有難うございます。

## ◆◆◆ 2月の例会プログラム ◆◆◆

● 世界理解月間	
3日	「地区大会説明会」 地区大会実行委員
10日	「イニシエーションスピーチ」 山田仁寿会員 「地区大会説明会」 渡辺地区大会実行委員長
16/月 17/火	<b>国際ロータリー第 2580 地区 2014-15 年度 地区大会</b>
24日	「夕刻会」 = 酒粋会 =

### —事務局からのお知らせとお願い—

\* 例会欠席の場合は、前日までに事務局にご連絡下さい。

例会日 毎週火曜日 12:30～13:30

例会場 ハイアットリージェンシー東京

会長 谷津 和広 副会長 牧野 光洋

幹事 松林 茂 会報委員長 深谷 敏哉

事務局 〒166-0004

東京都杉並区阿佐ヶ谷南 1-34-6 新東京会館

TEL(03)3312-4959 FAX(03)3312-4958

E-mail: info@tokyocentralpark-rc.com

<http://www.tokyocentralpark-rc.com/>

